

# 平成30年度愛知県実業柔道団体対抗大会実施要領

- |         |  |          |  |
|---------|--|----------|--|
| 1. 日時   | <u>平成30年5月20日(日)</u><br>9時30分 開会式～ 9時45分 試合<br><br>(13:30 閉会式予定)   | 11. 審判規定 | 国際柔道連盟試合審判規定による。<br>①優勢勝ちの判定基準「 <u>技有</u> 」または「 <u>僅差</u> 」以上とする。<br>※僅差は「 <u>指導</u> 」2回の違いで、指導0回の選手を勝ちとする<br>※僅差は「 <u>指導</u> 」1回の違いでは勝敗を決定しない。<br>②技の内容と指導の重み<br>一本勝ち＝反則勝ち＞技有＞指導2   |
| 2. 会場   | 愛知県武道館 第3競技場(柔道場)<br>〒455-0078 名古屋市港区丸池町1丁目1-4<br><br>TEL (052) 654 - 8541   | 12. 試合方法 | (1)第1部・第2部は1チーム5名、第3部は1チーム3名による点取り試合とする。<br><br>(2)第1部は2グループに分かれリーグ戦を行い、優勝、準優勝、第3位を決める。<br>第2部・第3部はトーナメント又はリーグ方式で戦い、それぞれ優勝、準優勝、第3位を決める。<br><u>各部の第3位決定戦は行なわない</u><br><br>(3)チーム間の勝敗は次により決定する。<br>①チームの勝利者の多少により決める。<br>②①で同点の場合はチームの勝点の多少により決める。<br>※一本・反則勝ち(10点)、技有勝ち(7点)、僅差勝ち(5点)、引分け、負け(0点)<br>③②で同点の場合は、 <u>任意で選出した選手</u> による代表戦を行う<br>④代表戦は「一本、技有、反則負け、僅差」で決着する。<br>※「 <u>指導</u> 」2回の違いで勝者を決定する<br>⑤代表戦は規定試合時間が終了した時点でスコアがない・同等の場合はゴールデンスコアに突入する。<br>⑥ゴールデンスコアは規定試合時間内に与えられたスコア及び反則は引き続き反映される。<br>⑦ゴールデンスコアはスコアが与えられた時点及び相手よりも多くの「 <u>指導</u> 」を受けた場合は試合を終了する。<br><br>(4)リーグ戦における順位決定について<br>①チーム間の勝敗において、勝利者の多いチームを上位とする。<br>②①で同点の場合はチームの勝点の多少により決める。<br>※一本・反則勝ち(10点)、技有勝ち(7点)、僅差勝ち(5点)、引分け、負け(0点)<br>③チーム間の勝敗において同点の場合は引き分けとする<br>④リーグ内全ての試合で、 <u>チーム勝利数</u> が多いチームを上位とする。<br>※2勝＞1勝1分＞1勝1敗＞2敗<br>④③で同じの場合はリーグ内での <u>チーム総勝点</u> の多いチームを上位とする。<br>⑤④で同点の場合は <u>任意で選出した選手</u> による代表戦で順位決定戦を行う。<br>⑥代表戦及びゴールデンスコアはチーム間勝敗規定③④⑤⑥に準ずる<br><br>(5)試合時間は、代表戦も含めいずれも4分とする。 |
| 3. 主催   | 愛知県実業柔道連盟  |          |  |
| 4. 後援   | 愛知県柔道連盟・中日新聞社  |          |  |
| 5. 申込み  | <u>平成30年4月7日(金曜日) 郵送およびメール必着(FAX不可)</u><br>〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地<br>アイシン精機株式会社 ライフ&アメニティ技術部 家庭用機器G 福田 達則<br>アドレス fuku1220@cld.aisin.co.jp  |          |  |
| 6. 参加資格 | (1)参加チームは愛知県実業柔道連盟に加盟し、年会費を納めた団体であること。<br>(2)参加チームは会社および事業所単位で、各部2チームまでを上限とする。<br>(3)参加選手は全日本柔道連盟に登録した会員(個人)であり、愛知県実業柔道連盟に加盟している会社・公社等に引き続き在職及び愛知県在住する会員(個人)に限る。   |          |  |
| 7. 参加料  | 第1部・第2部は1チーム 5,000円、第3部は1チーム3,000円とし、試合当日に受付へ納入のこと   |          |  |
| 8. 編成   | (1)第1部(5人制)は6チーム、第2部(5人制)、第3部(3人制)の3部制とし、各部とも段数に制限はない。(但し、前年参加チーム不参加の場合は調整を行う)<br><br>(2)第1部は監督1名・選手7名の計8名、第2部は監督1名・選手7名の計8名、第3部は監督1名・選手4名の計5名とする。<br><br><u>(3)選手配列は、第1部・第2部・第3部は選手の配列は自由であり試合毎に変更を認める。</u><br><br>(4)第1部・第2部は本大会における試合成績により、当該チームの昇格・降格を行い、次年度に出場できる部を決定する。<br>①第1部の下位2チームは次年度第2部に降格する。下位2チームは各リーグの下位チームとする。<br>②第2部の上位2チームは次年度第1部に昇格する。(第2部からの降格は無し)<br>③第3部は成績の如何に関わらず昇格等入れ替えを行なわない。<br><br>(5)参加資格(2)に基づき、次年度の1部参加チームが上限を超える場合は調整を行う。 |          |  |
| 9. 選手変更 | 申し込み後、事故等により出場不可能になった選手を対象とし、登録選手外2名までで大会開始前に申し出た者に限り認める。但し、階層部の間での選手補充は認めない。<br>①選手が試合中の事故により欠員の場合は登録選手内で補充する。<br>②選手が試合中の事故により出場不可能となった場合、そのチームは欠員のまま試合を行い、欠員者の相手方を不戦勝とする。<br>③事故のため一旦欠場した選手は、それ以降の試合に出場できない。  | 13. 表彰   | (1)入賞チームには、主催・後援・協力団体より優勝旗、優勝杯、賞状、賞品を授与する。<br>①第1部優勝チームには特別賞として、愛知県知事賞、名古屋市議会議長賞を授与する<br>②第2部優勝チームには特別賞として、名古屋市長賞を授与する。<br>③第3部優勝チームには特別賞として、愛知県議会議長賞を授与する。  |
| 10. 抽選  | <u>4月14日(土)愛知県武道館第3会議室において、主催者立ち合いのもと「大会組合せの抽選とシード基準」に則り厳正に行う。</u>   | 14. その他  | ①参加選手は柔道着を着用し、必ず「開会式」に出場のこと。<br>②試合中の事故による負傷の処置については、連盟側では応急処置のみを行う。<br>③会員は任意でスポーツ傷害保険への加入を勧める。<br>④大会会場が他競技団体と重なると駐車場が不足及び遠方となる為、公共交通機関のご利用もお奨めします。<br>※車の場合は同乗・早めの駐車などにご協力ください。   |